

総務文教  
**定** 住人口の増加を  
大吹地区宅地開発事業

活力あるまちづくりの推進、さらには住環境整備を促進するため大吹地区の小規模宅地開発事業は宅内道路の線形や事業地の地形、隣接土地所有者との関係を十分配慮するよう提言しました。

総務文教  
**地** 域連携の推進  
福島工業高等学校と地域連携協力

連携の内容は、両者が行う各種事業への積極的な参加、協力および両者の有する資源（人材、技能・技術、施設等）の相互利用、さらには地域活性化、産業活性化等に資する調査研究に関する相互協力等であり、当町のまちづくりで大いに寄与する事業であることから、今後の運営になお一層の努力を求めました。

総務文教  
**納** 税者の公平化を  
町税の収納状況

町税全般の収納状況と死亡者、行方不明者、倒産会社等の未納税金の不能欠損処分について説明を受けました。納税義務者に不公平が生じないように未納者からの徴収にさらなる努力を求めるとともに、不能欠損処分に関しては十分な調査と慎重な取り扱いを提言しました。

総務文教  
**求** めやすい面積の住宅地  
広洋台住宅団地  
未分譲区画の分割販売

広洋台住宅団地の約130坪ある宅地が、長年分譲できない状況にあることから、二分割により求めやすい面積での分譲にしたい旨の説明を受けました。

定住人口の増加をはかるため、速やかに関係工事および事務手続きを終え販売に努力するよう求めました。



分割予定地（広洋台）

# 委員会報告

常任委員会の活動 状況を報告します。

総務文教常任委員会 平成22年5月20日 開催  
産業厚生常任委員会 平成22年5月20日 開催



おゆうぎ会（広野町保育所）

産業厚生  
**現** 計画で実施  
農産物加工施設整備事業

町財政難のため、既設建物の再利用を検討しましたが、フラワーパーク交流館の目的外使用は認められず多額の財産処分費と改修費が発生することから、現計画で進めるため、平成22年度建設に向け

て9月補正で対応したいとのことでした。委員会としては現計画を容認しつつ、企業組合の運営方法や人材確保等に努め、当事業の目的、目標が達成されるべく努力するよう要望しました。

産業厚生  
**地** 域住民の理解と協力を得て  
鍛冶屋前踏切改良工事委託

JRへの委託により平成22年7月から年度末完成に向けて改良工事を実施するため、12月25日まで踏切を全面閉鎖したいとのことでした。踏切の閉鎖にあたっては地域住民の理解と協力をいただけるよう周知に努め、工事の安全はもとより地元業者の参入を考慮するよう要望しました。

産業厚生  
**年** 間300万円の支援額は妥当か  
「のびっこランド広野」への運営資金助成

年間300万円の運営資金を3年間助成するにあたり、各年度の収支状況をもとに判断し、決定することに委員会として一致しました。



のびっこランド広野（上北迫・岩沢）